



まきの木

学校の教育目標

『心豊かに伝え合い たくましくやりぬく子』



まちにまったプール開き

6月8日(月)、まちにまったプール開きが行われました。1年ぶりのプールです。子どもたちの歓声が響き渡りました。学年の発達段階や泳力に応じて、水遊びから始まり、顔を水に付けたり、水中へもぐって基石拾いをしたりと、楽しみながら水泳の授業を行います。高学年では、ビート板を使ったバタ足の練習、クロールや平泳ぎなどの練習、中・低学年では、まず水に慣れ親しんで、段階的に泳ぐ練習へ進みます。



1,2年生の連れ去り防止教室

6月10日(水)、1,2年生を対象に連れ去り防止訓練が行われました。岐阜県警のたんぽぽ班の職員の方々に、「連れ去られないためのセーフティー5」を教えてくださいました。近所の公園で遊ぶ時や登下校では、できるかぎり一人にならないこと、不審な人がいたり、いつもと違ってあやしいなと思ったりした時には、近づかないでその場から離れることや、すぐに大人に相談することを約束しました。



5年算数の授業研究会

6月5日(金)、5年1組で算数の授業研究会を行いました。今年の研究テーマは、「粘り強さ」と「伝え合う力」。学習課題に対する個人追究では、ヒントカードやタブレットの「ロイロノート」で提出された仲間の考えを参考するなど、それぞれの児童が必要に応じて選択し、活用できるようにしました。また、答えまでの過程を交流することで、いろいろな道筋を考えるなど、発達段階に応じて児童が試行錯誤しながら追究する「粘り強さ」を育てています。

